

令和8年度 医療事故調査制度「管理者・実務者セミナー」プログラム

① 会場での受講 開催日：令和8年 12月 13日（日） 場所：日本医師会館 小講堂
時間： 12:30～18:00

時 間	プログラム	講 師
12:30～12:40【10分】	開講挨拶・事務連絡	
12:40～13:00【20分】	「医療事故調査制度」の概要 ～その2～	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 木村 壮介
13:00～13:50【50分】	病院管理者としての 取り組み方	日本医師会医療安全対策委員会副委員長 福岡東医療センター名誉院長 上野 道雄
13:50～14:40【50分】	医療事故報告における判断	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 顧問 山口 徹
14:40～14:50【10分】	<休憩>	
14:50～15:20【30分】	当該医療機関における対応 初期対応	日本医師会医療安全対策委員会 委員 渡邊 秀臣
15:20～15:50【30分】	当該医療機関における対応 関係者への聞き取り	日本医師会医療安全対策委員会 委員 宮原 保之
15:50～16:40【50分】	報告書の作成	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 宮田 哲郎
16:40～17:05【25分】	調査の現場から 一心理的安全性の担保に向けて一	日本医師会医療安全対策委員会 委員 滝田 純子
17:05～17:15【10分】	<休憩>	
17:15～17:50【35分】	全体討議（総合質疑応答）	<座長>宮原 保之
17:50～18:00【10分】	総括・閉講	日本医師会医療安全対策委員会委員長 紀平 幸一

*本セミナーは全ての講義(会場での講義＋e-learning 講義)をご受講いただくことで修了要件を満たします。
「①会場での受講」のみでは修了要件を満たすことになりませんのでご注意ください。

会場受講に加えて視聴が必要な e-learning 講義

- ・WHO が示す患者安全目標
- ・我が国における医療安全施策の動向
- ・医療安全活動の実践に向けた組織体制の整備
- ・医療安全活動の全体像と管理者・実務者の役割
- ・「医療事故調査制度」の概要 ～その1～
- ・センターにおける事例の判断の支援
- ・医療機関における実務者の役割

*プログラムは変更する可能性があります。

② e-learning による受講（開講期間：令和9年1月8日（金）～令和9年3月26日（金））

時 間	内 容	講 師
☆20 分	WHO が示す患者安全目標	群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部部長 田中 和美
☆45 分	我が国における医療安全施策の動向	厚生労働省医政局医療経営改革課 医療安全推進・医務指導室 室長補佐 門野 泉
☆20 分	医療安全活動の実践に向けた組織体制の整備	北海道大学病院 病院長 南須原 康行
☆20 分	医療安全活動の全体像と管理者・実務者の役割	北海道大学病院 病院長 南須原 康行
☆15 分	「医療事故調査制度」の概要～その1～	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター)常務理事 木村 壮介
●20 分	「医療事故調査制度」の概要～その2～	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター)常務理事 木村 壮介
●50 分	病院管理者としての取り組み方	日本医師会医療安全対策委員会副委員長 福岡東医療センター名誉院長 上野 道雄
●50 分	医療事故報告における判断	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 顧問 山口 徹
●30 分	当該医療機関における対応初期対応	日本医師会医療安全対策委員会 委員 渡邊 秀臣
●50 分	報告書の作成	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター)常務理事 宮田 哲郎
●30 分	当該医療機関における対応関係者への聞き取り	日本医師会医療安全対策委員会 委員 宮原 保之
●25 分	調査の現場から一心理的安全性の担保に向けて一	日本医師会医療安全対策委員会 委員 滝田 純子
40 分	センターにおける事例の判断の支援	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター)常務理事 宮田 哲郎
30 分	医療機関における実務者の役割	日本医師会医療安全対策委員会 委員 滝田 純子
●35 分	全体討議（総合質疑応答）	<座長>宮原 保之

（計 480 分）

*●は 12 月 13 日（日）会場での講義内容を収録して配信するものです。

*☆をつけた一部の講義動画は、12 月 3 日（木）より先行して掲載予定です。

*本セミナーは上記全ての講義動画をご受講いただくことで修了要件を満たします。

*プログラムは変更する可能性があります。